

頸椎椎弓形成術

入院診療計画書

病棟(病室)

疾患名

診断群分類

主治医
看護師
療法士

薬剤師
栄養士

ID:

氏名:

	月 日	月 日	1月1日		1月2日	1月3日	1月4日	1月6日	1月11日	1月16日
	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日	術後2日	術後3日	術後5日	術後10日	術後15日
目 標	□不安なく手術を受けられる			□苦痛がコントロールできる	□安全に車椅子移動ができる	□正しく装具が着脱でき、 □日常生活の注意点が分かる		□退院の準備ができる		
内 服 点 滴	現在内服中の薬については 指示に従って下さい		指示のある時は、手術前に飲む 薬があります 点滴開始	痛みの強い時は指示された 痛み止めを使います	食事ができたら点滴終了です					
検 査 処 置	血液型バンドをつけます		弾性ストッキングを はきます	手術室で傷口に管を入れます 装具を付けます	手術創部の確認、処置を行いま す	状態をみて、傷 口の管を抜きま す	弾性ストッキングを状態を みて脱ぎます ガーゼ交換を行います (月・火・木・土)	傷口の テープを 取ります		
食 事	必要に応じて栄養士の訪問 があります		0時からは 食べられません 6時からは 飲食できません	帰室後3時間後にお腹の状態 を聞きます 飲水テストをします 状態により飲食を開始します						
安 静 リハビリ	リハビリスタッフが訪問しま す(術後に訪問する場合は あります) 病棟内は自由に動けます			ベッド上安静です ベッドUPフリーです 看護師が身体の向きを換えま す	車椅子に乗れます(見守りで) リハビリ開始です 痛みに応じて 車椅子移乗練習					
排 泄	制限ありません			手術室で尿の管が入ります	尿の管を抜きます 車椅子トイレを使用します(看護 師付添)					
清 潔	シャワー浴をします 髭剃りをしてください 爪切りをします マニキュアは落として下 さい		金属類は外してください		体を拭きます 陰部を洗います	創を保護しシャ ワーが可能です				
説 明 指 導	入院・手術・薬・装具についての説明があります 麻酔科医の診察があります ☆手術までにバスタオル、T字帯(または紙おむつ) を用意してください			医師から家族に説明がありま す 検査、安静度について説明が あります	総合評価 □あり □なし				転帰先の確認を します	転院可能で す
症 状					特別な 栄養管理の 必要性	□あり □なし	日常生活能力		□問題なし □介助が必要な状態です	
本人・家族の要望							認知機能		□問題なし □不安定な部分があります	
看護計画等							気分・心理状態		□問題なし □不安定な部分があります	

本人氏名

親族または代理人氏名

続柄:

説明日

西暦 年 月 日

主治医氏名